

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

'19.10.11
週報第 761号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第40週(9/30~10/6) (39週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	24(23)	→
感染性胃腸炎	11(9)	→
手足口病	8(3)	→
ヘルパンギーナ	2(1)	→
咽頭結膜熱	1(0)	→
突発性発疹	0(5)	↘
溶連菌咽頭炎	0(1)	↘
水痘	0(0)	→
伝染性紅斑	0(0)	→

(参考) 秋田県の状況 第39週(9/23~9/29)
< 全県の発生状況 >
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.4倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より44%減少)
3位：手足口病 (全県で前週と4%減少)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：インフルエンザ
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/7)

施設(数)	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
保育所・園(35)						1	3	7
小学校(22)				1		1		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

秋田県内の定点医療機関報告

インフルエンザが第5位です！

【2019年第39週の定点当たり報告数】

都道府県別では沖縄県(34.72)、鹿児島県(2.16)、佐賀県(1.69)、大分県(1.36)、石川県(1.33)、福岡県(1.18)、東京都(0.96)の順で、他県では既に流行が始まっています。(厚労省HPより)

- 予防接種を受けましょう！
- 手洗い、うがい、早寝早起き、栄養をとって、予防しましょう！



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.10.17
週報第 762 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第41週(10/7~10/13) (40週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	9(24)	↓
感染性胃腸炎	9(11)	↓
手足口病	3(8)	↓
突発性発疹	3(0)	↑
川崎病	1(0)	↑
ヘルパンギーナ	0(2)	↓
咽頭結膜熱	0(1)	↓
溶連菌咽頭炎	0(0)	→
水痘	0(0)	→

(参考) 秋田県の状況 第40週(9/30~10/6)
< 全県の発生状況 >
1位：RSウイルス (全県で前週より2.1倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週とほぼ同規模)
3位：インフルエンザ (全県で前週より1.2倍増加)
4位：手足口病
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/15)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)							2	8
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

インフルエンザにご注意ください!

今週号は特別号をお届けします。
保健所で実習されました秋田県立衛生看護学院の学生さんからのお知らせです。





こども感染症情報

'19. 10.17
特別号

☆ こどもの健康 特別号 ☆

インフルエンザに注意!

冬期には全国的にインフルエンザが流行します。
既に秋田県内でも感染が報告されています!!

インフルエンザとは?

インフルエンザウイルスによる感染症です。特に12月~3月にかけて流行します。乳幼児や高齢者では重症化する場合もあるため、今後、注意が必要です。

★症状は?

喉の痛み、くしゃみ、咳、鼻水などの風邪症状に加えて、
・38度以上の発熱
・関節痛
・筋肉痛 等の全身症状が出ます。

小児では中耳炎や熱性けいれん、脳症等、高齢者では気管支炎や肺炎を併発し重症化することもあります。

★予防方法は?

・予防接種を受けましょう!
インフルエンザワクチンは、重症化を防ぐことができます。免疫がつくまでに約2週間かかるため、11月~12月までに接種し、流行に備えましょう。

★保育園、学校は?

発症後5日、解熱した後2日を経過するまで(幼児は3日)出席停止となります。

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.10.24
週報第 763 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第42週(10/14~10/20) (41週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	11 (9)	↗
RSウイルス	3 (9)	↘
手足口病	2 (3)	↘
突発性発疹	1 (3)	↘
溶連菌咽頭炎	1 (0)	↗
水痘	1 (0)	↗
伝染性紅斑	1 (0)	↗
川崎病	0 (1)	↘
咽頭結膜熱	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第41週(10/7~10/13)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.1倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より33%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より1.7倍増加)
4位：手足口病
5位：突発性発疹
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/21)

疾患名	インフル	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)	ザ	ザ	ザ	ザ	ザ	ザ	ザ	ザ
保育所・園(35)		2						5
小学校(22)			1	1		1		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

夏季に流行した手足口病のご報告

今年の夏は「手足口病」が全国集計で過去10年間で最も大きな流行となりました。

秋田県では2011年に次ぐ大きな流行となり、8月上旬に流行のピークとなりました。また、集団発生も24事例ありました。

今後、手足口病の発生は少なくなると予想され、代わってインフルエンザ等の呼吸器の感染症が多くなります。

手洗い等をしっかり行い、感染予防に努めましょう。

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.10.31
週報第 764 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第43週(10/21~10/27) (42週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	15(3)	→
感染性胃腸炎	12(11)	→
突発性発疹	3(1)	→
手足口病	2(2)	→
インフルエンザ	2(0)	→
溶連菌咽頭炎	1(1)	→
水痘	1(1)	→
伝染性紅斑	0(1)	↘
川崎病	0(0)	→

(参考) 秋田県の状況 第42週(10/14~10/20)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.1倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より31%減少)
3位：手足口病 (全県で前週より1.9倍増加)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：インフルエンザ
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/28)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)				1		1		17
小学校(22)	6							
中学校(8)		1						
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

横手管内でインフルエンザの発生報告がありました！

全国では既に流行している都道府県もあり、秋田県の第42週の報告でも第5位です。

横手管内で発生報告もあり、流行に備えて、
予防接種や日頃の手洗い、うがいに
力を入れましょう！



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.11.7
週報第 765号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第44週(10/28~11/3) (43週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	13(15)	↘
感染性胃腸炎	12(12)	→
インフルエンザ	8(2)	↗
手足口病	5(2)	↗
ヘルパンギーナ	3(0)	↗
溶連菌咽頭炎	2(1)	↗
突発性発疹	1(3)	↘
水痘	1(1)	→
川崎病	1(0)	↗

(参考) 秋田県の状況 第43週(10/21~10/27)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より19%減少)
2位：RSウイルス (全県で前週より1.1倍増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週と同規模)
4位：インフルエンザ
5位：手足口病
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

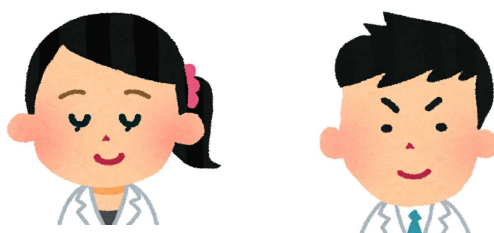
横手地域・学校欠席者情報(11/5)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)			1					7
小学校(22)	3						1	
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

インフルエンザにご注意ください!

今週は、特別号をお届けします。保健所で研修されました「平鹿総合病院」の先生からのお知らせです。





こども感染症情報

'19. 11. 7
特別号

☆ こどもの健康 特別号 ☆

インフルエンザにご注意を！

横手管内においてもインフルエンザの報告がありました。手洗い・うがいの予防が一番大切です！！

インフルエンザかなと思ったら？

急に熱が上がり、だるくて、ふしぶしが痛くなり、咳も鼻水も出始めたらインフルエンザかもしれません。

手洗い・うがい、マスクをして病院を受診しましょう！

★インフルエンザの迅速検査について

綿棒で鼻の奥をこする検査です。インフルエンザにかかっている場合でも、ウイルス量が少ないと「陰性（マイナス）」と出ることがあります。

医師の診察のもと、体調がよくなるまで安静にして子供用の解熱薬を使いましょう。水分補給もこまめにしてください。

★予防方法は？

・予防接種を受けましょう！

インフルエンザワクチンは、重症化を防ぐことができます。免疫がつくまでに約2週間かかるため、11月～12月までに接種し、流行に備えましょう。

★保育園、学校は？

発症後5日、解熱後2日を経過するまで(幼児は3日)出席停止となります。

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.11.13
週報第 766 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第45週(11/4~11/10) (44週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	10(12)	↓
インフルエンザ	8(8)	→
RSウイルス	5(13)	↓
手足口病	5(5)	→
ヘルパンギーナ	0(3)	↓
溶連菌咽頭炎	0(2)	↓
突発性発疹	0(1)	↓
水痘	0(1)	↓
川崎病	0(1)	↓

(参考) 秋田県の状況 第44週(10/28~11/3)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.2倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より1.2倍増加)
3位：手足口病 (全県で前週より1.9倍増加)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：水痘
県内 警報・注意報
水痘：注意報 能代・由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(11/11)

感染性胃腸炎にご注意ください

秋田県内、管内においても第1位です。
感染性胃腸炎を引き起こす菌やウイルスは多様ですが、
代表的なノロウイルスについてのクイズです。

Q ノロウイルスが身体に何個位入ると発症する?
(1) 数百個 (2) 数十万個 (3) 数億個

A (1) 大変少ない量であっても感染します。

Q ノロウイルスは熱に強い?
(1) はい (2) いいえ

A (1) 熱に強く、調理の際は、中心温度85℃以上で1分
以上加熱する必要があります。湯通しでは死滅しません。



疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		2				1	2	13
小学校(22)					1	1		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.11.21
週報第 767号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第46週(11/11~11/17) (45週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	48 (8)	→
感染性胃腸炎	15 (10)	→
手足口病	12 (5)	→
RSウイルス	5 (5)	→
溶連菌咽頭炎	4 (0)	→
突発性発疹	2 (0)	→
水痘	1 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→
川崎病	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第45週(11/4~11/10)
< 全県の発生状況 >
1位：RSウイルス (全県で前週と同規模)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より18%減少)
3位：手足口病 (全県で前週より1.7倍増加)
4位：インフルエンザ
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
伝染性紅斑：警報 湯沢

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (11/18)

施設(数)	インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
保育所・園(35)		3					8	9
小学校(22)	15							2
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校	6							

感染症情報収集システムより(人)

インフルエンザにご注意ください!

[横手管内においてもインフルエンザの報告が増えています](#)

Qインフルエンザと風邪の違いは?

インフルエンザ		風邪
インフルエンザウイルス	原因は?	細菌・ウイルス
急激	発病は?	比較的ゆっくり
高熱・関節痛など全身的	症状は?	のどの痛みや鼻水など局所的

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.11.28
週報第 768 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第47週(11/18~11/24) (46週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	62 (48)	↗
手足口病	9 (12)	↘
RSウイルス	8 (5)	↗
感染性胃腸炎	6 (15)	↘
ヘルパンギーナ	2 (0)	↗
溶連菌咽頭炎	1 (4)	↘
突発性発疹	1 (2)	↘
流行性耳下腺炎	1 (0)	↗
水痘	0 (1)	↘

(参考) 秋田県の状況 第46週(11/11~11/17)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より5.5倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.1倍増加)
3位：手足口病 (全県で前週より21%減少)
4位：RSウイルス
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 湯沢
水痘：注意報 秋田市・由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (11/26)

施設(数)	インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
保育所・園(35)	8						5	13
小学校(22)	16						1	
中学校(8)	1							1
高校(7)	5							2
特別支援学校	1							

インフルエンザの発生規模が流行の目安である

1.0(人/定点)を超え、流行期に入りました！！

表 過去5シーズン及び今シーズンの流行期入り週

シーズン	流行期入り週
2014/2015	49週 (12月 1日~12月 7日)
2015/2016	50週 (12月 7日~12月13日)
2016/2017	46週 (11月14日~11月20日)
2017/2018	49週 (12月 4日~12月10日)
2018/2019	49週 (12月 3日~12月 9日)
2019/2020	46週 (11月11日~11月17日)

手洗い、うがい
をしようね！



秋田県感染症情報センター

感染症情報収集システムより(人)

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.12.4
週報第 769号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第48週(11/25~12/1) (47週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	71 (62)	→
感染性胃腸炎	22 (6)	→
RSウイルス	13 (8)	→
手足口病	10 (9)	→
ヘルパンギーナ	1 (2)	↘
溶連菌咽頭炎	1 (1)	→
突発性発疹	1 (1)	→
流行性耳下腺炎	0 (1)	↘
水痘	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第47週(11/18~11/24)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より1.1倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より1.6倍増加)
3位：感染性胃腸炎 (全県で前週より14%減少)
4位：手足口病
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 湯沢
水痘：注意報 由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(12/2)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	おたふく	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	36		1			1	3	13
小学校(22)	16				1			
中学校(8)	8							
高校(7)	8							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

この場をお借りしまして・・・

保健所のエイズ相談・検査の御紹介

12月1日は「世界エイズデー」のため、12月の横手保健所でのエイズ相談・検査は時間を拡大して実施します。

- ・匿名で受けられ、結果等のプライバシーも守られます。
- ・検査は事前に予約が必要です。



横手保健所の今月の検査日 12月16日(月)

※時間については予約時に調整してお伝えします。
予約&問い合わせ ☎ 0182-32-4006

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

'19.12.12
週報第 770号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第49週(12/2~12/8) (48週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	73 (71)	↗
手足口病	13 (10)	↗
感染性胃腸炎	11 (22)	↘
RSウイルス	11 (13)	↘
溶連菌咽頭炎	2 (1)	↗
突発性発疹	1 (1)	→
ヘルパンギーナ	0 (1)	↘
流行性耳下腺炎	0 (0)	→
水痘	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第48週(11/25~12/1)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より1.1倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.2倍増加)
3位：手足口病 (全県で前週より1.2倍増加)
4位：RSウイルス
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 横手・湯沢
水痘：注意報 由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(12/9)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	水 痘	お た ふ く	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	9					1	9	8
小学校 (22)	48						1	
中学校 (8)	4							
高校(7)	7							2
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

加湿器の使用 방법에気をつけましょう!

冬季は乾燥やインフルエンザの予防対策に加湿器を使用しているご家庭や施設等も多いと思いますが、加湿器の衛生管理が悪いと、タンク内でレジオネラ症の原因となる菌が増殖することがあります。過去には高齢者施設において、加湿器が原因でレジオネラに感染し、死亡した事例もあります。

予防対策・・・

- 加湿器を使用する際は新しい水を入れ、水のつぎ足しはしないようにしましょう。
- タンクはこまめに清掃し、使用しない時は水を抜いて、乾燥させましょう。

